

第 274 回塑性加工技術セミナー

「伸線・伸管（引抜き）加工の基礎技術」

日 時：2026 年 10 月 23 日（金） 12:15～17:45

会 場：国立研究開発法人産業技術総合研究所臨海副都心センター【別館】（隣接する本館とは別の建屋です）
新交通ゆりかもめ「テレコムセンター」駅下車 徒歩 3 分，りんかい線「東京テレポート」駅下車 徒歩 15 分
〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-7 <https://www.aist.go.jp/waterfront/ja/access/>

主 催：日本塑性加工学会（実行：伸線技術分科会）

協 賛：軽金属学会，精密工学会，日本機械学会，日本金属学会，日本材料学会，日本トライボロジー学会，
線材製品協会，型技術協会，日本アルミニウム協会，日本鉄鋼協会，自動車技術会，日本鍛造協会，
日本ねじ工業協会，アルミニウム鍛造技術会，日本ばね学会

趣 旨：本セミナーでは，企業等で棒・線・管の伸線（引抜き）技術に携わって間もない入門者（若手）を中心として，伸線技術の歴史や基礎理論を含む全般に通ずる基本的な内容，および，「ダイス」「潤滑」「矯正」「材料」等の各技術的・実用的な事項に通ずる内容について，入門的な内容から実際に使える内容までをわかりやすく説明します。また，技術上かつ実務上の不明点や疑問点についても講師がポイントを押さえて説明し，受講者の理解が深まりかつ実際に役立つように講義を構成しています。セミナーの最後には，講師との交流，質問時間を設けておりますので，お気軽にご相談いただけます。

プログラム：開会の辞（12:15～12:20）

伸線技術分科会主査 新堂 陽介 君
司会 東京製鋼㈱ 石本 和弘 君

	内 容	講 師
12:20～13:05	鋼線の製品特性に及ぼす鋼材材質の影響 ：伸線加工した鋼線の製品特性を制御する上で必要な鋼材組織と熱処理の基礎及び鋼線の機械的性質について紹介する。	日本製鉄㈱ 手島 俊彦君
13:05～13:50	引抜き加工の基礎理論 ：引抜き加工の分類と特徴，コンピュータシミュレーション (FEM) による引抜き応力の算出，最適ダイス角，引抜き限界，ダイス面圧，逆張力引抜きの効果等基礎理論について解説する。	関西大学 齋藤 賢一君
13:50～14:00	休 憩	
14:00～14:45	伸線用潤滑剤の基礎と動向 ：伸線用加工助剤の基礎技術を解説すると共に，最新の研究開発動向について紹介する。	共栄社化学㈱ 前田 和樹君
14:45～15:30	引抜き加工に関わる被膜処理技術 ：棒線や管の加工に用いられている皮膜処理の基礎とボンデ代替皮膜などの開発状況について紹介する。	日本パーカライジング㈱ 小見山 忍君
15:30～15:40	休 憩	
15:40～16:25	管材の引抜き加工の基礎と応用 ：空引きやダイレス引抜き等の管材の引抜き加工における初等解析・寸法と表面粗さ制御理論等の基礎を解説する。また，応用として，管材の引抜き加工における結晶塑性理論の適用例を紹介する。	名古屋工業大学 岸本 拓磨君
16:25～17:10	矯正加工の原理およびその応用 ：矯正加工のメカニズムを基礎から解説するとともに，さまざまな矯正方法に関する紹介をする。	早稲田大学 権藤 詩織君
17:10～17:45	総合討論・講師を含めた名刺交換会・交流会	講師全員

定 員： 100 名（定員になり次第締切ります。）

参加費： （消費税込）	参加日数	会員・賛助会員・ 協賛学協会個人会員	学生会員	一般	会員外学生
10 % 込	1 日間	10,000 円	5,000 円	15,000 円	7,500 円

テキスト： 当日レジュメを配布いたします

申込方法： 学会ホームページ(<https://www.jstp.jp>)【行事のご案内】よりお申し込みください。Webからの申し込みのみとさせていただきます。当日の受付は致しません。後日，参加券，請求書をお送りします。
*非居住者及び特定類型該当者の方は参加できません。また，建屋近隣に飲食店が多数ございませんので，ご来場途上でご昼食をお済ませいただければ幸いです。

注 意： 講演中の撮影・録音は禁止します。

※：https://www.aist.go.jp/pdf/aist_j/business/gijutsukenshu/about_confirmation.pdf 参照